

会 議 録

※要点筆記

会 議 の 名 称	第5回 波賀生活圏の拠点づくり検討委員会	
開 催 日 時	平成30年12月17日（月）19時30分～21時00分	
開 催 場 所	波賀市民局 第2会議室	
委 員 長 氏	松本貞人	
委 員 氏	（出席者） 松本貞人、坂本幸子、中岡宰、松本繁信、志水温子、平まきえ、尾前和彦、小椋貴弘、中田浩一、可藤由紀、加藤智子	（欠席者） 中谷浩臣、安室美和、岡田周三、船積雅司、名畑健一
事 務 局 氏 名	波賀市民局：坂口市民局長、長田副局長、松木専門員 企画総務部：坂根部長、水口次長 地域創生課：西嶋課長、藤原副課長、清水係長、植田主事	
傍 聴 人 数	4名	
会議の公開・非公開の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開・非公開	（非公開の理由）
決 定 事 項	（議題及び決定事項） 1 開 会 2 あいさつ（委員長） 3 協議事項について 4 その他 5 閉会	
会 議 経 過	別紙のとおり	
会 議 資 料 等	別紙のとおり	
議 事 録 の 確 認	12月27日に松本委員長に確認	

(会議の経過)

発言者	議題・発言内容
事務局	1 開 会
委員長	2 あいさつ
事務局	3 協議事項
	資料説明（施設建替えにかかる費用負担等について説明。いきがい・趣味、子育て・教育の拠点に必要な機能について意見交換）
委員長	①生きがい・趣味について
	生きがい・趣味、市民センターのところで再度必要な機能があれば話を聞かせていただきたい。
委員	市民センターに新しいホールをつくるということだが、波賀市民局のスペースのどこかでふれあいサロンのような機能がほしい。また、憩いの場である公園も併設できたらよいと思う。
委員長	公園について各施設に公園を設置する方がよいのか、それとも市民局に大きい公園を1つ設置する方がよいのかどうか。
委員	鳥取の若桜にある長いすべり台のある公園くらい大きな公園があれば波賀町以外からも来てくれるのかなと思う。子どもが小さい時はもっと遊べる大きな公園がほしいという意見を他のお母さん方からいただいており、小さい公園をいくつというのも魅力的だが、1つ大きな遊べる公園があったらよいと思う。
委員	鳥取の公園によく遊びにいったが、行きやすく駐車場が広がった。市民センターの周りにも休耕田がたくさんあるのでぜひ利用してほしい。みんなが集まるためには、目玉になるようなものがあればと思う。
委員	太子に、陸上大会など試合が行われている場所の周りに公園があり、試合の合間に子どもを遊ばせてやりたいので良いと思う。メイプルの球場の近くにある公園は小さすぎると思う。
委員	学生が使いやすいこともあり、ホールの場所を安賀にもっていき、趣味と教育とを一緒にした方が良いのではないかとも思う。

委員長	今回、みなさんの意見からホールを新しく立て直すことは決定する。その他に意見はあるだろうか。
委員	図書室が手狭で、市民局のスペースにもってくるという案もあるが、もし保健福祉関係の部署が市民局に入ってくるのであれば、メイプル福祉センターに図書室をもっていき、小・中・高校生が勉強する施設としても使えるのではないか。
委員	必ず平成 33 年 4 月に供用開始しなければならないのか。
事務局	人口減少対策として平成 33 年 4 月から供用を開始できたらいいと考えているが、必ずしも平成 33 年 4 月にというわけではない。
委員	建った後のことを考えて場所や施設の規模を検討していかなければならない。利用者のキャパにあった施設にするべき。どういう人を取り込んでいくかも考えていかなければならないと思うし、日中、波賀におられる年齢層にスポットを当てるべきであり、なかなか土日に波賀町以外から人を呼んでくるのは難しいと思う。ウィークデイに利用してこそ、拠点施設としての意味がある。幼・小・中・高校生が使えるようなホール、図書室にしてはどうかと思う。
副委員長	これからますます高齢化率が増加していく中で、波賀に住んでおられる方々も生きがいをもってということで、高齢者の方とも共有できるものも必要ではないかと思う。
委員	色々な話を聞いてなるほどと思う。今、気になっていることは、宍粟市で取り組まれている各町域の拠点づくりについて、一宮・波賀・千種町域の予算配分など、事業費の使い方が分からないので教えてほしい。
事務局	予算配分を最初から決めているわけではなく、検討委員会での意見を参考にした計画で事業費も変わってくる。
委員長	第 2 回の会議の中で「人口が少なく施設を分散させると寂しくなるので、施設をジャンルごとに分散するのではなく、集約して賑わいがある場所にしてほしい。そこへ行けば何でもできる、子どもから高齢者まで、誰でも寄れる、交流も買い物もできるような拠点が理想的だろうと思う」という意見もあった。

委員	<p>いろいろな意見があり、1つにまとめることは難しく、いくつかの案を出す中で最終的に市の方で判断してもらえないのでは。</p>
委員	<p>図書室については、小学校にも中学校にも図書室があるため、安賀にもってくる必要はないのでは。市民局側にあれば、お年寄りの方や大人も借りて帰れるし、子どもだけでなく大人も対象にするべき。それこそみんなが集まってこられるような公園もつくり、お茶も飲めるスペースがあるなど、行ってみようかとなる感じだとみんな寄りやすい。そんな魅力ある場所にしたら一番いいと思う。無理に意見をまとめようとせず、色んな意見を出し合えば、市でまとめてもらえる。</p>
委員	<p>波賀市民局の2階の空きスペースを活用していくとなっているが、図面を見ると大変活用しづらいと思った。波賀市民局の2階自体をもっと使いやすくはできないだろうか。ひとつひとつの部屋が狭かったり、議場が使いにくかったりする。仕切りを全部とっばらって広いホールをつくるなど。</p>
委員	<p>東播磨の県民局であれば、1階が全てカフェになっていて行政機能は全て2階にある。1階は市民の方がお茶したり、ちょっと図書室のスペースがあったりなど。2階に市民のスペースがあると騒ぎにくかったり、お年寄りの方が行きにくかったりする。もし市民局を活用するのであれば、2階に行政機能を移した方が、風通しのよいものになるのではないかと思う。</p>
委員	<p>市民局にそうしたものができれば、市民センター波賀もまた別の機能を考えることができるのではないか。</p>
委員	<p>波賀市民局というこれだけ良い建物があるのだから、そこにみんなが集まってくるような使い勝手の良いものにしたい。</p>
委員	<p>建物が特殊なので、そういう風にしたら波賀町の方だけでなく、もしかすると波賀町外の方もここに来られるかもしれない。</p>
委員	<p>市民センターを利用される方は、比較的高齢者が多く若い人はあまり来られない。そこを利用する者は、その充実が何よりの希望であるので、多目的に使えるホール、色んなかたちで利用しやすい建物を早急に建ててほしいと思っている。12月9日(日)のファミリーコンサートが波賀の市民ホールで行われたが、大勢の方が来られて会場がいっぱいになったり、舞台が狭かったりした。こういった文化的な事業は過疎であるからこそ必要な事業であっ</p>

<p>委員長</p>	<p>て、多目的なホールがあれば、他町の色々な催しも行われ、住んでいる者も楽しめる。</p> <p>また、市民局については、行政区分と生涯学習区分の管理区分をどうするか、平日、休日、昼間、夜間といった区分をどうするか考えていかなければならない。</p> <p>何人かの方から、ホールは波賀町だけのものという考え方ではなく、一宮町や千種町から集まってもらえるようなホールにしてほしいと言われている。そういったことを踏まえて考えてほしい。山崎町には文化会館という立派なホールがあるが、北部にはそこまで大きなホールはない状況である。</p> <p>生きがい・趣味についてはこれまでのみなさんの意見でまとめさせていただく。</p>
<p>委員長</p>	<p>②子育て・教育について</p> <p>子育て・教育の拠点については、前回までの会議で安賀を拠点とするということではほぼ決定している。前回までの話し合いの内容を踏まえ、その他意見を出していただきたい。</p>
<p>副委員長</p>	<p>スポーツ等で子どもたちが合宿をする場所、塾に行く場所がないということから、そういった貸出しができる場所にメイプル福祉センターが良いのではないかという意見が以前あったと思う。</p>
<p>委員</p>	<p>市広報で宍粟市の学力が低いことが分かり、地域との関わりなどは宍粟市の良いところであるが、学力の底上げをしようとする、メイプル福祉センターの中での塾の機能がいるのではないかと思う。</p>
<p>委員</p>	<p>今の環境であれば学校外で勉強している子は少数だと思うが、周りに環境がないからといって、諦めてしまうことがあってはならないと思う。選択肢がほしい。</p>
<p>事務局</p>	<p>行政が運営しているメイプル福祉センターに、民間で運営されている塾が入るのは選択肢としては難しい。ただ、空き家を活用して塾を運営するというのであれば、起業という観点から支援も考えられる。</p>
<p>委員</p>	<p>家以外で勉強する場所をつくることに賛成である。自身も場所を変えて勉強していたので、勉強する場所を提供することは大切だと思う。</p>

委員	<p>みんなと一緒に勉強し、加えて学校の宿題もしてくれる、分からないところを教え合ったり、先生に教えてもらったりすることがすごくありがたい。学校でも放課後にチャレンジ塾をしてはいるが、早めのお迎えに行けないなどなかなか難しい。子どもが自分から勉強したいという場所があればありがたい。</p>
委員	<p>子どもたちが学習するスペースがあってもいいと思う。今も図書室に勉強できるスペースがあるので、メイプル福祉センターには学習スペース程度でよいと思う。</p>
委員長	<p>次回、子育て・教育のことについては、もう少し話し合うこととする。今、メイプル福祉センターは、保健福祉課、社会福祉協議会、子育て支援センターが入っているが、教育の拠点として意見が出たように色々な使い方があると思う。図書室機能や勉強スペース、合宿のための開放された施設にできないかという意見があったとか思う。なるべくメイプル福祉センターに教育機能を集約して、行政は1つにするというような考え方もあると思うため、次回考えていきたい。</p> <p>4 その他</p> <p>宍粟市と波賀町の出生人数について回答（次回）</p> <p>次回の開催日程</p> <p>1月29日（火）19：30から波賀市民局第2会議室で開催</p> <p>5 閉会</p>